

街の活性化は

ウォーターフロントから

■座談会出席者（敬称略・五十音順）

植村孝一 〈マツク・社長〉

黄田漢祥 〈南別館牡丹園・常務取締役〉

篠田利正 〈大阪丸神戸店・店長室次長〉

永田耕一 〈㈱永田良介商店・常務取締役〉

三浦明定 〈㈱キングスコート・社長〉

今、内外を問わず、都市活性化の有力な切り札として脚光を浴びているのがウォーターフロントの再開発。神戸においてもハーバーランド構想や六甲アイランド計画などビッグプロジェクトが進行中であるが、海外においてはどのような理念と方法論でウォーターフロント再開発が進められているのか、大いに関心が持たれるところである。

そこで神戸商工会議所では、アメリカ東海岸主要都市の最新商業施設を核にしたウォーターフロントの再開発事例を視察しようと視察団を結成、去る9月、約10日間 にわたって東海岸の主要5都市を歴訪した。

今回のキャンペーン座談会では、その視察団の中から5名の方にお集まり頂き、現地での状況や今後の神戸への提案などについてお話しいただきました。

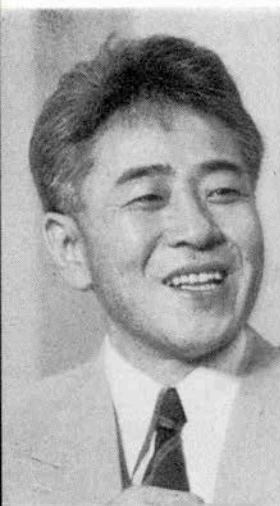
アメリカでは「食」中心の日常性が街の主役

——今回は「神戸のウォーターフロントを考える」をテーマにお話をうかがいたいと思います。

ウォーターフロントの再開発というのは、今や日本だけに限らず欧米においても大きなテーマであり、ウォーターフロントをどうするかが都市開発の重要なポイントであるとされています。

そういう中で、皆さんそれぞれの関心を持たれて今回の視察に行かれたと思いますが、まずは感想からいかがですか。

植村 今回訪問したのはシカゴ、ワシントン、ボルチモア、ボストン、ニューヨークの東海岸主要5都市なんです。が、行ってみて、水辺というものが人間にとっていか



三浦 明定 さん



永田 耕一 さん



篠田 利正 さん



黄田 漢祥 さん



植村 孝一 さん

に大事なものであるかということがわかりましたね。

それから、同じウォーターフロントの開発でも都市によって2つのタイプがあるようですね。一つは、最初から「水」を人を集める要素として開発している所。もう

一つは、その場所がだんだんだめになっていって、水辺を利用して活性化しようとしているところですね。

それからもう一つ驚いたことは、向こうでは文化の中心は「食」なんです。ショッピングゾーンでも中心にあるのは食べる事なんです。僕などは仕事柄、ファッションというか「衣」を中心に考えてしまいがちなんです。向こうは違う。食べるという日常的な部分が主役なんです。つまり、外の人よりも、まずそこで働いて暮らしている人々を受け入れる施設を中心に作っているわけですね。これなどは我々も見習うべきだと思う。観光の部分も大切ですが、あまり一過性の観光客のことだけを考えすぎると失敗すると思います。あくまでも住民を主役にした街づくりをすべきですね。

三浦 主に見てきたのは、街作りの様子と小売商業の状況です。特にディスプレイなどは面白いものがたくさんありましたね。

さっきも話に出ましたが、やはり向こうでは食がメインですね。食と衣が2対1ぐらいの割合でしょうか。食べる暇だけで、衣の方も暇わっているようです。ファーストフードにしても日本のとは全然違う。日本でファーストフードというと、文字通り速いけれども画一的で味気ないというイメージがありますが、本場アメリカは趣味が凝っていて味もいい、しかも速い。それで人々が暇わって、ファッションの方にも流れていくんですよ。

それからボルチモアで見たんですが、スカイウォークといって、ビルの3、4階から広い通路が延びているんです。そして、それを歩いていくと自然に水辺に出るようになっていく。しかも、途中にある商業集積地にはエレベーターで降りれるようになってるんです。神戸でいえば、ちょうど大丸からメリケンパークへ道が延びてい

るような感じですね。向こうはそういった街の仕掛け作りが実にうまい。都市のホスピタリティーと言うんでしょうか、アミューズメントをふまえた上で、しかもランドマークになるような目でわかる仕掛けがしてありますね。でも、別に難しいことをしているわけではない。やる気があればできることですよ。

篠田 ボルチモアでは一時期街がさびれて、100万人いた人口が60万人ぐらいに減っちゃったんですね。それで、こりや大変だというんで街の活性化に力を入れたんです。やはり人を集めるには、食のような日常的な部分を充実させた上で観光客も呼んで、バラエティーをもたせることでですね。

大事なことは、シカゴにしてもニューヨークにしても、水辺に人が住んでいるということなんです。それも高級マンションが並んでいて、レベルの高い人たちが住んでいる。だから店でもいい店しか入れない。つまらない店は淘汰されてしまうから、街全体が高いグレードを保つわけです。

神戸などは業務地に近い所に港があるわけだし、まだまだ開発の余地はあると思うんです。

黄田 今回見たどの地域も食を中心に街作りを展開していますが、はたして神戸の場合もそれができるかどうかは疑問ですね。ファッションの場合だと、お客さんははっきり「買う」という目的意識をもって来るわけですが、食の場合は違う。街の魅力にひかれて来て、来たついでに食べていくという形だから、街そのものの魅力作りが大切になる。でも、今の神戸を見ても、古い価値ある建物をどんどん壊していったり、どうも理想の街づくりを実現していこうという市民レベルの意識というか、そういう風土がないような気がします。ボーアイにしても六甲アイランドにしてもスポット的だし、どちらも市民にしてみれば、毎日行ける身近かな存在とはいえない。アメリカの場合は、それが歩いて行ける距離にあるわけです。それに、向こうの水辺にはほとんど柵がな

い。これなどは文化の違いでしょうね。

永田 向こうはウォーターフロントだけじゃなく、ショッピングセンターなど屋内にも水や緑、木、広場がある。親水性のある空間が水辺以外の場所にも作られています。神戸もメリケンパークなどはまだ空いている場所があるんだから、そういう使い方をしたいですね。

それからアクセスの問題。アメリカではほとんどの街でケーブルカー型のバスが走っています。それがウォーターフロントの景色と実によく合っている。機能面のことももちろんだけでも、ランドスケープを大切に絵になる作り方をすべきですね。向こうでは、水への映り込みや水の反射まで利用して景観作りをしている。これなども手本になりますよ。

三浦 日本のウォーターフロントはどこもそうなんです。景観をデザインする時、いつも陸の方からだけ見てするんですね。だから後で海上都市なんかできて、海の上から見るときたないところが見えてしまう。大企業の工場なども景観としても調和するようにお金をかけてきれいにしたい。

黄田 ボルチモアでは、水辺の古い建物に装飾をしてディスプレイなどに使ったりしていますね。

一つ気がついたのは、向こうの店の店内はどこもちょっと薄暗くてムードがありますね。日本のようにただ明るいだけじゃない。照明を工夫して店内を演出しているから、同じ商品でもよく見えるし、ゆったりした気分が買物ができますね。

三浦 アメリカは市場が充実しています。市場が街の賑わいを作っているという感じがありますね。日本の市場はごちゃごちゃと何でも売っていますが、向こうのは専門店化している。例えば、フルーツなら世界のフルーツがあるというフルーツ専門の市場とかね。こういう発想が、これからの市場の生き残り策として必要なんじゃないでしょうか。

黄田 三宮市場を地下に作ったのは失敗でしたね。なか

なか入りにくい。水道筋の市場などは専門店化すれば面白いんじゃないかなあ。

三浦 ボストンのレストランに行くと、コックがその場でお客さんの注文を聞いて作ってくれる。オーダーメードなんですよ。

黄田 サンドウィッチなんかでもそうですよ。中に何を入れるか全部聞いてくるんです。

三浦 作る側と食べる側にコミュニケーションがあるんですね。



篠田 東京では、既にそういうシステムを取り入れているところもありますよ。

三浦 ホブソنزはその考え方ですね。今までのアイスクリームは、既に作ってあるものをただ器に入れるだけだったんですが、ホブソنزではトッピングなどの注文を聞きながら作ってくれる。

永田 自分が決めたんだという意識が嬉しいんですね。

三浦 そうそう。ファーストフードの次なる段階はそれですよ。コミュニケーションの中で作っていくんです。

植村 これからは、今までとは全く違うショットピングゾーンを作らんだという意識でやら

ないとね。それを待っているお客さんもありますよ。だからこそアメリカでも成功しているんです。

住民のブライドが市民性のある街をつくる

篠田 今回視察したどの街にも共通して言えることは、地元の歴史を大事にしていることです。新しいことをするにしても、歴史を掘り起こしながらやっているから街によく溶け込んでいる。みんなの街を大事にしたいという市民の気持ちがあるからできるんですよね。行政まかせではだめです。

三浦 どの街もそこに住んでみたいという気を起こさせる街作りをしていました。街の中に商もあれば住もある。歴史も公園もある。今までは、都市の生活というところ屈なイメージがあつて嫌われていましたが、最近は若い人を中心に、またその便利さを見直そうという気運も高まっている。向こうの、いわゆるW・I・N・K・Sと呼ばれる人たちなどを見ても積極的に都市の快適さを受け入れようとしています。

—— 日本の場合、一番の問題は市民性が低く、行政主導型だということです。神戸はまだましな方で、他都市は殆んど行政主導ですからね。それに比べて、欧米では市民と共に街作りをしていこうという姿勢がある。神戸も今後、重厚長大産業が方向転換をしていかねばならないわけですが、その方向づけを市民とともにやっていかねばならない。

黄田 例えばボストンの人はボストニアン、ニューヨークの人はニュー Yorker。それぞれ自分の街にブライドを持つてます。神戸も「神戸っ子」としてのブライドを持ちたい(笑)。

植村 本来、神戸には市民性があると思う。それを阻害しているのは行政ですよ。行政がもつと若い市民の声を聞く姿勢を持たないと。

—— それは今後変わって来ると思いますが。民主主義に慣れた若い世代がどんどん出て来ますから。



植村 空港の計画も絶対にあつた方がいいのにつぶしてしまつた。空港ができればアクセスやホテルも整備されて、人が集まってくるのにね。

三浦 今回訪問した都市は、みんなともと生産都市だったんですが、それがみごとに遊びの都市になっているのには驚きました。かつて物の取引をしていたところが、今や流通基地として成功している。日本も、もう生産はNICSなどにまかせといて、どんどん第4次産業に移行していくべきです。

ところで、向こうではIBMなどの巨大なビルの下でも、ギターを弾いている人がいたりしますね。企業や公共の施設にも市民が親しみを持っている。日本じゃ考えられないことです。

植村 そうですね。神戸もメリケンパークにヨットハーバーなどを作ればいいんですよ。そうすればもっと市民が親しめるスペースになると思う。メリケンパークにヨットハーバーはきつと似合うと思うけどなあ。

—— 今回視察されてきて、これは神戸でもできるんじゃないかなあ、と思われるものはありますか。

永田 神戸の場合、メリケンパークにしてもハーバーランドにしても開発の仕方がこま切れでしょう。向こうのようにもつと総合的な開発をすべきだと思う。そして、その中で商店街のポジショニングを明確にしていこうです。すね。あちこちで同じものを売っていても仕方ないですよ。それから、市はもつと門戸を開いて欲しい。

植村 ちょっと大きい話になりますが、神戸にもデイズニールランドを作つてはどうかと思うんです。重厚長大には少々難しいかもしれませんが、土地はあるんだから不可能ではない。もはやショッピングゾーンも小売だけでは成り立たない時代ですからね。

それから、向こうではマンションやオフィスビルの下が商店になってたりする。そういう商と住の連動も一つのテーマですね。

黄田 深みのある文化を感じさせる施設を作りたい。そ

れから食の市場でいえば、神戸を国際色豊かな飲食街にしたいですね。そうすれば観光客にももっと受ける。それも一日観光で帰るんじゃないやなくて、泊っていききたいと思うように、いろんな開発を運動させていくべきです。

篠田 神戸も情報都市、コンベンション都市、観光都市と、いろいろタイトルがついているわけですが、一つに絞って徹底的にやれば他もついてくると思う。みんなにつがっているんですからね。

三浦 神戸に住んでいるとやはり大阪が気になる。大阪はエネルギーです。逆には、小回りのよさを開発に生かすこと。北野に象徴されるような、住と商が一つになっている魅力。そういう神戸の付加価値を生かすことです。

ウォーターフロントも儲け主義じゃなくて、きれいにカッコよく作っていきたい。ニューヨークもシカゴも大都市だが、商業施設などはけつして大きくない。規模は小さいが実に美しいですよ。何でもかんでもマスに拡大しちゃうのは東京と大阪だけです。

—— 神戸の人は一度ゆっくり大阪を歩いてみればいい。そうすれば、神戸の本当のよさもわかってくる。

篠田 関西の拠点と言えば大阪、京都、神戸ですが、東京から見ると神戸が一番行きやすいらしいんです。外からの人を受け入れやすい土壌を持つてゐるんですね。

それから、アメリカでも東海岸の風景はもうヨーロッパですね。これからはヨーロッパ的なものがうけますよ。**植村** 神戸の街の問題点の一つは営業時間です。京阪神の中でも店を閉める時間が一番早い。新しい店はみんな9時ぐらいまでやっているのうちに6時まででしよ。それも含めて、今の時代を見据えないと取り残される。

—— 伝統的なものを残しながら新しい時代も先取りする。ウォーターフロントこそ、そういう街作りの舞台にふさわしいスペースだと思います。

(神戸商工会議所に)

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作
神戸市中央区港島中町 6-3-2
TEL (078) 302-3321

株式会社オールスタイル総本社

取締役社長 川上 勉
神戸市中央区港島中町 6丁目 5-1
TEL (078) 302-3311



経済ポケット ジャーナル

★神戸地下街に

長島新社長就任

9月18日(金)に行われた株主総会において、長島隆副社長の社長就任が了解された。



長島 隆 新社長
大正 長は 島 隆 長

9月7日生まれ。昭和53年5月に神戸地下街入社。55年11月より宮崎辰雄前社長の下で副社長を勤め、今回代表取締役就任した。

★神栄石野証券の

本社移転3月に

神栄石野証券は、11月に太陽神戸銀行本店が中央区浪花町に完成。それにもなつて、現在同銀本部が入居している興和ビル(浪花町)に空室が出来るため、



同ビルに事務所スペースを確保。本社を移転することが決定した。



現在の興和ビル

同ビルに事務所スペースを確保。本社を移転することが決定した。

★三ノ宮駅に新駅長誕生



左、中見正樹 正副駅長
右、山本昭 移動が
わかれた 日に行
それ 10月1

国鉄がJRにと民営化されて、はや半年が過ぎたがJRとなつて初めての大幅な人事移動が10月1日に行われた。正副駅長(48)と中見正樹(46)が就任。

「国際都市神戸の玄関口です。ので、皆様に愛される三ノ宮駅にしたいですね」と山本新駅長は抱負を語った★神戸ポートキャブテンがスタート!

10月22日(木)より、神戸ポートキャブテンが本格的に情報提供を開始した。

すでに、地下鉄三ノ宮駅構内や新聞会館1F等で、試験運転を行ってきたが、いよいよ各家庭に端末機を配置し、営業を開始した。



ケーブルテレビ基本セット

は、ムと ステ ・ テン ヤブ キ

家庭にあるテレビと電話を端末機で結び、各種情報が送られてくるだけではな

★KOBEOフェイスレディ★

小柳 明美さん(24)

〔神戸大学附属図書館勤務〕

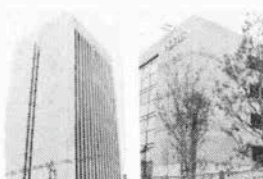


愛称が「メリーさん」。その名の通り一見するととておとなしく見える。しかし、だんだんと付き合っていくうちに、趣味が夏はヨットに登山。冬はスキー。おまけに運転免許はもちろんのこと、小型船舶の免許を持っており体を動かすことが大好きと分つて、その外見との落差に、たいがい人がびっくりするとか。「でも、まだまだやりたいことは一杯あるんですよ」と明るく語るお茶もお花も料理も好きというスーパーディー。姫路在住。おひつじ座のO型。

く、伝言板等として、家庭からも情報を送れる、相互的な情報機構として、世界的に注目をあびているシステムである。

★ファッショントウンの新しい顔

ポートアイランドのファッショントウンの新しい顔



ジェルベ本社
ノエビア本社
ツシ
オン
タウ
ンに
24日
(火)
にノ
エビ

ア(大倉奥社長)が、12月末にジェルベ(巴田勝巳社長)がそれぞれ新社屋を建設し進出。

■味の遊覧船

とれとれを
いきいきと

日本料理

かじき

神戸のおさかな好きには、こたえられない、すてきな店が日本料理の「かじき」です。

鯉川筋を北上し、ご存知の群愛飯店の向い（西入る）の露路に、下屋が立ち並ぶ懐かしい屋並に「かじき」の、のれんが目に入ります。ここは、笑顔がさわやかな板前の島村直孝さんと、奥さんの沢美さんが、今年の七月から待望の店づくりを始めました。十人位のカ



雰囲気も和やかな「かじき」

ウンターと、四人掛けの椅子席が三カ所にある清潔で気さくな雰囲気。

おさかな好きのアトリエ・N.A.S.U.の那須ご夫妻の紹介で、まず、おすすめは、合鴨のロース（一、二〇〇円）次に、目の前の水槽でスイスイ泳ぐ、ハゲのチリ造り（二、〇〇〇円）。とりとした甘みのある胆の美味しさは格別。何より嬉しいのは盛り付けの皿が碧地の伊万里。赤絵の器にワタリガニの酢の物を出されると味が倍増します。

江戸、明治、大正時代の伊万里がしっかりと揃っていて、これは沢美さんの趣味。山本通にあるアンティークショップのブティ・ペタルさんとお友達で、コレクションに二十年かかっているそうです。「もうけは全部、器にとられていきます」と笑う直孝さんの腕も、高架下の築地で坊主から八年修業した腕のよさ。水槽から取り出したタコとイカの刺身の新鮮さにびっ



目の前のとれとれの魚が味わえる

くりすると、奥さんの兄上が、中山手四丁目「魚新」。

毎朝、駒ケ林からとれとれの神戸市魚協組合のセリ人の権利を持っているので仕込めるというから、フレッシュさとリーズナブルな値段の実質的な神戸の味はここに極まれりという感じです。

一品に甘鯛の桜蒸し（一、三〇〇円）蒸しアナと赤貝のにぎりも、シャリが小さ目で食べよく、こんな一品に日本酒（大関）もいいけれど、ご婦人方には四千元のおまかせコース（寄せ山芋のウニのせ／お造り／甘鯛の桜蒸し／柚子釜八付／車えびの塩釜やき／口直しお寿し）や、玉手箱弁当（一五〇〇円）が人気もの。

翌夕。水槽からのあこうとえびの刺身（各二〇〇円）肉のタタキ（一八〇〇円）に玉手箱弁当を食べて満足。天ぷらや、お茶漬（いくら・天茶・鯛茶各千円／のり茶四百円）もできるのですが、メバル、カレイ、おこぜ、ミル貝などを目の前で水から引きあげて、料理する手ぎわよさと、盛付けのセンスのよさは、三〇代のご夫婦のコンビネーションの賜のよう。

健太くんと七恵ちゃんのお子さまとご近所にお住いのおばあちゃんすが洗い物の手伝いにこられ、アットホームな神戸の味と人情がうるわしいお店です。（小泉）

神戸市中央区中山手通四二二
番〇七八（三三三）六〇二九

神戸YWCA新会館建設によせて ★座談会

日本語教育を通して 世界的な心の交流を

□出席者

〈新会館建設募金発起人代表〉
神戸女学院院長

岡本道雄

△神戸YWCA理事長▽

橋本和子

△神戸YWCA会長▽

佐治菊代

△放送会長・神戸女学院理事長▽

原 淳江

〈新会館建設募金発起人・朝日
放送会長・神戸女学院理事長〉
原 淳江

清 柏原 淳江



神戸YWCAは1920年創立以来、キリスト教を基盤として活動

を続ける国際的婦人団体だ。青少年の育成、語学教育、海外援助協力がその主な活動だが、このほど活動の拠点となる神戸YWCA会館が、神戸市中央区上筒井通に改築オープンした。

★国際化社会におけるYWCA

—新会館の完成おめでとうござい
ます。

橋本 ありがとうございます。10月1日に、こちらへ移りました。佐治 以前の建物が老朽化し、建て替える考えたのが10年前です。

日本語が国際化するにつれて、正しい日本語教育、その指導者の養成などの必要性が高まり、こういったニーズに応えるために、総合的な施設を建設することになったのです。

—一番ご苦労なされたのはどう
いった点でしょうか？

柏原 YWCAは任意団体の組織で、同時に会員一人ひとりが指導性を持ち、事業を行う団体なんです。ですから、最終決定は会員なんです。今回の建設計画も10年かかったということがお分かりいただけますよね(笑)。

佐治 会員数は339人ちょっとで、その他に男性の賛助会員がいっぱいいます。会員の活動は、老朽化していてもできるのですが、もう一つの「YWCA学院」という教育事業の方は、建物が古くてはね。

柏原 もっとも建設には資金が必要で採算が取れねばなりません。

—そこで登場していただくのが建設募金だったわけですね。

岡本 日本理解を深めるためには帰国子女や留学生、外国人のため

の日本語教育、日本語教師の養成が必要だと思うのですが、民間レ

ベルではそういった機関がまだ少ない。これからの国際化は、異文化を理解し、共存すると同時に、日本という国を諸外国に分かってもらわなくてはならないんじゃないでしょうか。

原 日本は経済大国、文化大国と言いつつ、実のところは欧米諸国に比べて、社会施設等の公共性という点で、大変遅れているように思います。今度の会館には女子寮ができた聞いておりますが、これは日本の文化面の大きなプラスだと思えますよ。

佐治 以前の会館で、神戸港に観光船がひんばんに入港していた頃は通訳ガイドが盛んだったんですが、今は日本語を習いたいという外国の方が多く、日本語教師の養成が始まったのです。

柏原 この度専門学校の認定をいただきまして、日本語教師養成に

★生活の国際化を目指す新会館

柏原 それから、念願の女子寮を



原 清



岡本 道雄



佐治 菊代



柏原 淳江



橋本 和子

も力を注げるようになりました。

持つことができました。日本を訪

れる留学生は増えており、政府も

10万人受け入れる方針を打ち出し

ています。しかし、建物はあつて

も、内容のあるいい部屋ではない

というのが実情ですよ。

橋本 女子だけ、そして、外国人

だけでなく日本人も受け入れるド

ミトリイということで、大変ユニ

ークだと思っています。

柏原 共に生活しながら日本語を

学ぶということです。これは、私

達の長い間の願いだったのです。

岡本 生活を共にすることが大切

です。日本人は観念で分かつて

も、異質の文化を許容することが

なかなかできないから……。

原 生活の中から覚える外国語と

いうのは大事ですね。ドミトリイ

はどんな施設ですか？

柏原 全部で19室。各フロアにス

イートルームがあり、ドアで隣同

志行き来できます。完全な個室だ

と不安を感じる方もあるので。そ

れから、各階とも日本間があり、

御家族の方が来られて泊まってい

ただけます。

橋本 私が素晴らしいなと思った

のは、4Fのキッチンを用意したラ

ウンジで、お料理を作りながら、

言葉を交せる「溜り場」が持てた

っていう点ですね。

くのにもいいスペースですよ。

——それは大変女性らしい心遣い

ですね。現在、どんな国の方が来

られているんですか？

柏原 やはりアジア系の学生が多

いですね。三分の一・日本人、三

分の二・外国人というのが理想的

じゃないかと思っています。

佐治 今回意外に好評なのがチャ

ペルウェディングで竣工式の前

に、もう一組あったんですよ(笑)。

橋本 会員の中から、ぜひステッ

ングラスをという声が上がって。

佐治 お天気のいい日は、本当に

きれいですよ。

橋本 他にも会員の声を反映した

部分がありまして、例えばディ

ンズルームは、青年達が自分達の

溜り場が欲しいということで設計

したものであります。

柏原 お年寄の方と共に行うシル

パレイジ企画会がありまして、

講座等開いています。

佐治 世代や国の違う人達の交流

会も開いています。留学生に折り

紙を教えたり、シルパレイジも

色々な働きかけができるんです

よ。

原 世代の交流は、これからの世

の中では大切なことですよ。

柏原 それから、新会館ができて

幼児教育プログラムも充実しまし

た。日本人だけでなく、外国人、

国際結婚なさった方達の子供達も

す。

★国際人養成のために建設募金を
最後に、今後の構想などがあ
ればお聞かせ願えますか？

橋本 今までは地域への働きかけ
が弱かったしPRも少なかった。
ですから、開かれた会館にして、
地域を含めてYWCA活動がふく
らんで行って欲しいですね。

原 PRということですが、いい
意味で儲けることも必要だと思
います(笑)。音楽会を開くとか。

イベントを考えましょう。こん
なに立派な会館なんですから。

岡本 そうですね。寄付はできな
いが、何か催しなら協力しまし
よという企業はありますよ。

佐治 留学生に日本の祭りを楽
んでもらおうと、毎年夏祭を開
いています。

柏原 若いリーダーが育ち、次
の世代へと受け継いで欲しいで
すね。でもまず何よりこの新館が、

一日も早く本当の意味での私達の
建物になること(笑)ですね。お
支払いがまだ半分ですから(笑)。

——より多くの皆さんに御理解と
御協力をいただいて、この素晴
しい会館を拠点に、神戸YWCA
がますます発展されますことを期
待いたします。

■神戸YWCA会館建設募金についてお問
い合せは ☎078-231-6201

参加できるプログラムです。

——「ゆりかごから墓場まで」と
いうわけですね。

岡本 外国人のキリスト教宣教師
が日本へ布教に訪れた昔、まず取
りかかったのは女子教育だったん
ですYWCAの活動にもつながっ
ていると思いますね。

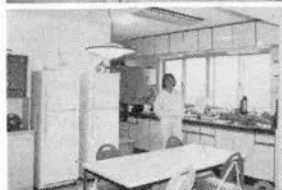
佐治 私が会員になったのは学生
時代ですが、自立し、社会を担え
るような女性になれるようにと教
えられたような気がします。

岡本 今日本は、第三の開国の時
です。第一は幕末、明治。戦争に
負けて第二の開国。経済成長に行
詰まりが来たのが現在。第一、第
二の開国は日本のためだけの開国
だった。他の国のためになる開国
が第三の開国。YWCAは創立当
時から、その考え方で来ている。

原 宣教師の努力は並大抵ではな



▲ステンドグラスも
美しいチャペル



◀クッキングをしな
がら、おしゃべり
も弾みそう



窓からは緑も見え
る清潔な部屋

かったでしょうね。

岡本 YWCAを支えた宣教師達
は、他にも病院をつくったり、保
育所をつくったり…。日本人は中
流意識を持った人が増えました
が、自分の生活を投げ出してまで
奉仕する人はまだまだ少ないで
すよ。それができる国民にならない
と、本当に国際的に尊敬される国
民にはなれないでしょうね。

佐治 今回の募金も、「うちの会
社と何の関係があるのか」と言わ
れることがありましてね。目先の
ことだけでなく、10年先を見て欲
しいですよ。日本の国だけで済
む時代ではないんですから。例え
ば、今ここで勉強している学生が、
自分の国に帰った時に、きつと立
派な指導者になると思うんです。
それを考えないで、目先だけで考
えられると悲しいなあと思いま

スペインの美を紹介!

——ジュエリーとカルチャーサロンのお店がオープン

午後五時

午後五時

一人の子供が白いスーツを持ってきた

午後五時

石灰が一籠、もう用意され

午後五時

あとは死を、死を待つだけに
なっていた

午後五時

スペインのガルシア・ロルカの「午後の五時」を読んだのが、三浦敬子さんの闘牛との出会いだった。小さい頃からフラメンコ音楽に熱中し、大学時代念願のスペイン旅行を実現した時、彼女は初めて闘牛士と雄牛の戦いを見る。

その赤いムレタ(布)を媒介にして生み出される「偉大なる午後」

(スペインでは非常に素晴らしい闘牛をこう呼ぶ)に陶酔した三浦さんはマドリッド大学に留学、その後もスペイン国内の闘牛祭を見て回る事になる。

どこの闘牛場でも最前列で観戦している日本女性ということ、闘牛界でも注目をあび、それらの関係者はもちろん政界、ジャーナリズムの世界でスペインや闘牛についてのインタビュ、執筆を続けて来た。三浦さんがスペインの旅を終えて帰国したのが一昨年、この度、アンティック調の素敵なお店を山本通にオープンする。店名の「ロッシ・トラフォード」とは、彼女の親友であるスペインの女流映画監督の名前。「父が「シール・パール」という真珠業を営ん



真珠のほか珊瑚やゴールド類も



上/山本通りに面したお店の前で
下/スペイン最高の闘牛士と言われる
アントネーテと三浦さん

JEWELRY & CULTURE SALON

Rosi Trafford

KOBE JAPAN・MADRID SPAIN

でいる関係で日本の真珠と、スペイン直輸入のジュエリーを販売し、またカルチャーサロンを設けロッシの作品をはじめ映画や闘牛などスペインの文化、芸術を中心に紹介したい。色々な方と知り合い語り合っていきたい。」と語る三浦さん。12月19日オープン時は映画ポスター「世界の美女展」を、続いて来年来日が決まっているロッシの短編映画の上映も予定している。

■ロッシ・トラフォード
中央区山本通4丁目15-22
番(078) 222-4455

話題のひろば

< I >

■第10回美術家野球大会開催

新世紀チーム 初優勝!!



(左上) 胸上げされる新世紀の江原監督 (右上) 左より初田、伊藤、八木西宮市長、草野、ユタカ順子、本誌小泉、各氏
(左下) 投打に活躍した新世紀の左、荒井選手 右、山下選手 (中下) 優勝杯を受け取る新世紀、ユタカ順子キャプテン
(右下) 大会に参加した各チームの面々。

出場チームの事情により、第10回目にして、初めて10月18日(日)11月1日(日)の2日にわたって月刊神戸っ子主催の神戸市長杯争奪第10回美術家野球大会が行なわれた。場所は昨年と変わり、18日は西宮市立西宮高校、1日は西宮市立平木中学校のグラウンド。両日も、秋雨前線の活動休止をぬって開始。

今年も、新世紀、行動美術、神戸二紀、モダンアート、神戸芸術学林、神戸新聞の計6チームが参加。

第一試合、新世紀VS神戸二紀は神戸二紀の追撃をかわして新世紀の勝利(3-6)。第二試合は、神戸新聞社の打線が爆発し、昨年優勝の芸術学林を5回コールド(10-0)。準決勝は攻守にまとまった行動美術が神戸新聞を下す(2-6)。モダンアートは、新世紀の投手を打ちあぐねて惜敗(2-5)。優勝戦は新世紀と行動美術の戦いになったが、左腕荒井、右腕山下の両投手の前に行動美術は、1安打。新世紀チームが1点、2点と積み重ね、大会参加2回目にして初優勝を飾った(5-0)。

鴨居賞は、投打に活躍した新世紀チームの山下選手の手に、神戸市長杯は江原監督に。また第10回を記念して八木西宮市長より西宮市長杯が初めて贈られ、準優勝の行動美術チームに授与された。

話題のひろば

<II>

■新井満「ヴェクサシオン」の出版記念に集う 久々神戸での マンちゃんコール

六年振りにマン氏が「ヴェクサシオン」を引っ下げて神戸へ。

電通マンとして環境ビデオ制作に取り組む新井満氏。組曲「月山」では音楽界に新風を吹き込み、小説「薔」「ヴェクサシオン」は相次いで芥川賞最終候補にノミネートされるなど、その多彩な活躍ぶりは広く知られている。

十一月十一日夜、ポートアイランドのゴルフポートピア88で、現在、東京勤務の新井氏を迎えての「ヴェクサシオン」(文藝春秋社刊)出版記念パーティが開かれた。

当夜は神戸時代の新井氏の知己友人を中心に百人が出席。作家の陳舜臣、筒井康隆両氏、新人発掘では定評のある文春の高橋一清氏、さらにそのファッションジョーでは新井氏が音楽を担当したKFM代表の藤本ハルミさんがそれぞれお祝いの言葉を述べた。

乾杯の音頭は長島隆神戸地下街社長。伊藤ルミさんの演奏でリストの「愛の夢」の流れる中、歓談が続いた。「ヴェクサシオン」に因んだゲーム「恋の相合傘」片目の恋では男女がペアになって全員参加。ラストはマン氏によるミニ・コンサート。「モニカ」「月の山」など久々の歌声に皆うっとり。当夜、野間文芸新人賞受賞の朗報が入るハプニングもあり、二重三重にめでたい会であった。



(上・左) 新井満夫妻を前にお祝いを述べる長島隆さん(同・右) 左から新井夫妻、筒井康隆、高橋一清、陳舜臣の皆さん。
(下・左) 当夜出席の多彩な顔ぶれ(同・右) 高橋孟さんの似顔が描かれた傘を手に何となく照れているマン夫妻。

★コウベ・ファッション・デザイン

コンテストの大賞に島脇泰美さん

第十五回コウベ・ファッション・ショーと「コウベ・ファッション・デザインコンテスト」が、十一月六日田崎ホールで開催された。



大賞受賞の島脇泰美さん

今回は、ファッション・ショーに、KFFA が不参加。ファッション・パーティーを十一月二十七日に開催するため、スケールが小さくなったが、コンテストの方は、活気に満ちており、若い世代の人々のファッションに賭ける情熱が伝わって来た。ハイ・ファッションの部の大賞は、島脇泰美さん(19歳・神戸ドレズメーカール学院在校生)が獲得。大胆で若々しいデザインは注目を集めた。金賞には、奥田真弓、銀賞には木村穂佳、吉田由起さんらが。マイファッションの部では金賞に伊東早枝子さんが入賞した。

★テニスウェアもオリジナルで

いかにも芦屋らしい個性豊かなテニスウェアショップ「T・T・T」。去年、オープン時から、阪神間のテニス好きの人たちの間で話題を呼んでいる。他のお店と違うのが「オーダーメイド」こと。自分だけのオリジナルウェアをデザインできるし、サイズの悩みも解消できる。注文が多いのは、今年人気のラインストーンやトランプ柄など。スポーティー感



タウンウェアにも着れそう...

覚のものからドレスシーなどのまで、豊富なラインアップで自己主張を。

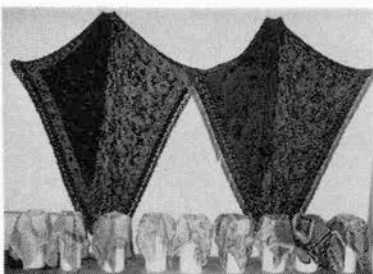
■「T・T・T」芦屋市東芦屋町5-3
(0778) 321-1685

★手描き更紗染め「花更紗展」

京都の染色作家、石川優さん、假子さん夫妻の作品展が11月6日から6日間、さご百貨店美術画廊で開かれた。絹の肌ざわりが優しいスカーフ、ストールなど一品一品でいかに手染めした作品の手法は、絹地に鮮やかなうけつ染め。お二人は、着物の模様の源であるインドの更紗に注目。それまでの訪問着制作から自由な表現と用途を求めて、うけつ染めの創作更紗へと方向を変えた。デザインと模様は優さんが、染めは假子さんとそれぞれが分担しており、お二人の呼吸はピッタリ。翌年より全国各地で個展を開き、そのデリケートなデザイン、カラーに惚れたファンも多い。繊細な模様、透明感あふれる色づかい、それまで抱いていた更紗のイメージを大きく変える。

■お会い合わせ

京都市西京区大原野東竹の里町2-1-2
402 ☎(0775) 332-19279

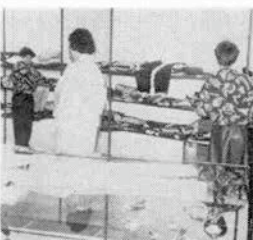


1点1点の手づくり

★「KANSAI」ファンに嬉しいお知らせ

北野リズギャラリー2Fに「KANSAI I YAMAMOTO」ショップが11月1日からお目見え。3ブランドからなるコレクションは、赤白黒色でメイン。インド綿、麻などの素材、民族的なシルエットなどディテ

ルにも凝っている。カジュアルでインセックスのブランド「KANSAI O₂」、関西では初めて



リズギャラリー2Fにあります
の「KANSAI I YAMAMOTO」

も豊富。ちょっとリッチな広々とした店内で、ゆったりとショッピングできそう。

■KANSAI 中央区北野町2-7-18
(078) 222-12299

★「絹をかきねて……」をテーマにファッションパーティー開催

毎回のショーで、着物をリフォームした華麗な作品を発表している藤井美智子さん。彼女の4回目のコレクションが11月7日、ゴ1フルポートピア'88で開かれた。田淵あきらの司会で、徳田雅崇さんのピアノ、流えり子さんのピアノをまじえながら、藤井さんのお弟子さんやお客さんがモデルを務め、なかなか雰囲気の中ショーは進められた。一本の帯が、豪華なイブニングドレスに機替わりする巧さ、場内からはたぐいしの連続。これにより温かく肌になれる感覚はひとときと云える。あなただ、たんすの中で眠っている着物地や帯を蘇らせてみませんか。



作品を披露する田淵あきらさん

■モード・メイト・ミチコ 東灘区本山北町5-13-11 ☎(078) 431-8051

神戸YWCA学院専門学校 INTERNATIONAL COMMUNITY COLLEGE (I C C)

英語を使って、世界に広げようー コミュニケーションの輪

- ヘラヘラと内容の希薄な英会話の時代は終わりました。1988年4月にオープンするICCでは、“USE ENGLISH”方式で、英語を使って、世界を見る新しい窓口を開きます。
- ICCは、英語による生涯教育の学校です。外国語は、やめてしまうと、モノノクアミ。ICCなら、修了後も同窓クラブのメンバーとして、クラスをオーデイトするなどの特典があり、英語力は生涯キープできます。
- ICCには、スピーキングやリスニングの基本的能力を開発しながら同時に新しい分野の知識・教養を学べるよう工夫された数々のクラスがあります。初級から上級者まで、だれでも入学でき、個人の興味やニーズに合わせてクラスを選択することができます。

■お問合せは
神戸YWCA学院専門学校
外国語科

〒651 神戸市中央区上筒井通1-1-20
☎078-231-6201



光こう ロイヤルサロン

La Premier



Elégance boutique

私のお気に入り Vol.10

おしゃれはライフスタイル

蓮池 尚子さん

（蓮池 齒科医院院長夫人）



スツキリとしたショートカットの蓮池さん。今年流行の革のスカートをさつそうとはきこなし、とてもお孫さんがいらつしやるとはおもえない。

「私ぐらゐの年齢になると、若さに憧れるところがあるのよね。でも変にチャラチャラするのも嫌だし…。」

大人っぽい中に、若さがあるエレガンスの雰囲気はとても気に入っています。特にコーディネートのは、本当のおしゃれを知っている人といえそう。『いいものを普段着でさりげなく着ること、それがこれからの目標ね。』と若々しい笑顔が印象的。



新館 5 F

SOGO
SANNOMIYA KOBE

City Elegance

Party Style

神戸開港120年記念シリーズ
—近代洋風建築を訪ねて—



商船三井ビル

PHOTOGRAPH BY
HIROTSUGU TAKAHASHI

商船三井ビルはとても美しいビルです。このビルは元々大阪商船の神戸支店として建てられたもので、戦後、三井船舶と合併して現在の名称となりましたが、その華麗な姿は、竣工当時の海運業の隆盛と企業イメージのりりしさを現在でもなお充分に偲ばせてくれます。もし、神戸の建物で美人コンテストをしたならば、入賞は言うまでもなく、優勝も狙えるでしょう。本誌6月号の本記事には、このビルと海岸ビルが並んで写っており、いずれも私の大好きな建物なのですが、海岸ビルの厳めしい印象とは逆に、このビルのなんとスマートなことか。このビルの設計者の渡辺節は学生の頃、遊び上手だったそうで、そんなセンスが建物に現れたのでしょうか。

三島 雅博
(神戸大学大学院生)

大正11年竣工、鉄筋コンクリート造り7階建。外装に、テラコッタ（装飾用陶器）を用いるなど数々の日本初の試みがなされた建物。デザイン的にアメリカンルネッサンスを採用しており、神戸でも有数の美しさを持つ傑作。



KOBE EXCELLENT SHOP

★よろず御機衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737～9

★世界のオシャレをお届けする

ウネ

KOBE LINE
神戸市中央区元町通2丁目5-9 ☎331-3112

★婦人帽子

maxim
マキシン

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごころ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品 ブティック

アスターニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

※このシリーズは上記8社の専門店の提供によるものです。



30th Anniversary



1階ダイニングルームにて。モデル——《まささんちか店》お客様
湯浅智子さん。ショートコート¥68,000 スカート¥13,000
いずれもアルページュ



異人館……シュウエケ邸

明治22年来日し、建築活動に従事した英国人A・N・ハンセルが自分の住いとして建てたもので、既に100年近くも経っています。彼の作風は古典的なルネッサンス調の意匠よりゴシックを基調とした自由なロマン主義的な建築を好んだと考えられ、この建物の随所にそれがよく表われています。これまで一般公開されなかったのは住居として使われていたためで、最近シュウエケ氏の好意により公開される事になりました。



さんちか店 (078) 321-4545
宝塚ファミリーストア店 (0797) 73-5359
千里阪急地下街店 (06) 831-0756
須磨ハテオ店 (078) 792-5652
姫古川店 (0794) 25-5514
E / H / T I Q U E (078) 331-0950

本場の味!!
フランス風サンドイッチ「カスクート」



CALVEL
カルベル

〈カスクート〉

フランス風サンドイッチ

神のお嬢さん (58)

のびのびとした 屈託のなさが魅力的

安江 美紀さん

甲南女子大國文科3回生
安江整形外科 安江謙二氏
長女



「今日は」。テニスクラブの Grill で隣の卓から声をかけて下さった。安江ドクターのお嬢様とわかり、その明るさと美しさに驚嘆。

実にのびのびと屈託のないおしゃべりが推薦者／前田美智子
楽しい方。好奇心を素直に表現されるのがいけばなインテリナショナル
とても感じが良い。米国でホームステイの神戸支部会員
経験もされて、視野も広く国際感覚も身につけていらつしやる。
オシャレなのは、趣味が絵を描く事でうなずける。今の若さと
幸せの中で更に励んで、素敵な将来に備えてください。

カメラ、松原卓也



神戸のお嬢さん (59)

仕事も歌も やる気十分

元地 弘子さん (元地自動車販売KK)
元地弘社長長女



神戸っ子らしく、明るくハキハキとした
センスの良い長身のお嬢さん。

松陰中、高校、大学は英米文学科を、今
春卒業し、現在、「アイレム販売KK」に
勤務していらつしやいます。

ジャズが好きで、昨年八月に「サルーテ
北野」でコンサートを開きたいと相談に来
られて、お手伝いをさせて載りましたが、歌
っている弘子さんの姿の良さと、明るい声、その上に華があるのに感心しました。

今は仕事以外の事は何も出来ない位忙しいけれど、時間の余裕
が出来たら、又歌いたい。それに英会話も勉強したいと、やる
気充分のお嬢さんです。

カメラ・松原卓也

推薦者／麻島千穂

